

**令和6年度
第2回新居浜市地域包括支援センター運営協議会
次 第**

＜日 時＞ 令和6年10月3日（木）

14:00～15:30

＜場 所＞ 消防防災合同庁舎5階 災害対策室

1 開 会

2 第2回新居浜市地域包括支援センター運営協議会（公開）

（1）令和5年度事業実施状況と決算について

（2）上半期の事業実績と次年度予算に向けた事業の見直しの方向性について

（3）その他（次回開催日程、他）

4 閉 会

【地域包括支援センター運営協議会 資料】

1 委員名簿

2 令和5年度 地域包括支援センター事業実施状況

3 令和5年度 新居浜市地域包括支援センター事業決算書

4 地域支援事業等－各事業の進捗について

新居浜市地域包括支援センター運営協議会

委員名簿（五十音順）

	団体名	氏名
1	愛媛県看護協会	石橋 保枝
2	新居浜市保健センター	井手 洋子
3	新居浜市介護支援専門員連絡協議会	伊藤 智恵美
4	新居浜市国民健康保険運営協議会	鴻池 多喜子
5	新居浜市訪問介護事業所職員連絡会	佐々木 玲子
6	新居浜市歯科医師会	白石 亨
7	新居浜市社会福祉協議会	白石 亘
8	新居浜市民生児童委員協議会	曾我部 美由紀
9	新居浜市老人クラブ連合会	高橋 功
10	新居浜市連合自治会	久石 保
11	学識経験者（愛媛県立医療技術大学）	宮内 清子
12	愛媛県社会福祉士会	山本 豪
13	新居浜市女性連合協議会	吉田 満利子
14	新居浜市医師会	吉松 泰彦

事業 (令和5年度事業相当のみ)	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	備考	
指定介護予防支援事業																	
予防給付ケアプラン作成事業																	
要支援者との新規契約件数	398件	480件	590件	625件	603件	687件	662件	642件	738件	686件	741件	708件	742件	687件	797件	包括支援センター (236件)、委託 (561件)	
プラン件数	13,320件	12,284件	12,466件	14,677件	15,979件	17,415件	18,863件	19,247件	12,222件	13,222件	14,069件	14,745件	14,969件	15,222件	14,942件	包括支援センター (3,292件)、委託 (11,650件)	
地域支援事業																	
介護予防・日常生活支援総合事業																	
介護予防・生活支援サービス事業																	
介護予防ケアマネジメント (ケアマネジメント件数)									7,444件	7,732件	7,409件	6,781件	6,277件	6,017件	6,037件	包括支援センター (1,684件)、委託 (4,353件)	
訪問型サービスC (生活改善個別指導事業)											延100人	延221人	延196人	延142人	延152人		
一般介護予防事業																	
介護予防普及啓発事業 (介護予防教室)	16回	16回	40回	35回	48回	72回	95回	96回	120回	120回	52回	52回	52回	52回	52回	参加者:100人 参加延人数:1,091人	
介護予防訪問相談												22人	11人	14人	21人		
介護予防リーダー講座	3回	3回	3回	3回	3回	3回	6回	6回	5回	8回							
健康長寿地域拠点づくり事業 (累計箇所数)							5か所	26か所	54か所	80か所	94か所	98か所	99か所	106か所	109か所	参加者実人数:1,734人	
市民体操指導士養成講座											6回			7回		(3年ごとに養成予定) 修了者: R元年21人、R4年22人	
市民体操指導士活動												52回	52回	61回	212人	R5から活動延べ人数で算出	
包括的支援事業																	
総合相談支援事業																	
地域包括支援センター相談受け	330件	590件	901件	910件	852件	955件	854件	775件	951件	1,030件	969件	943件	956件	971件	906件		
※ うち継続支援ケース	159件	196件	283件	300件	252件	256件	262件	242件	274件	298件	309件	265件	311件	301件	358件		
ランチ相談受け	2,924件	3,070件	2,492件	2,268件	1,944件	1,826件	2,017件	851件	1,363件	1,113件	888件	730件	1,342件	1,197件	889件	※R3, R4は計上する値が違っていたため、数の増減がある	
ランチ連絡会	12回	12回	12回	12回	12回	12回	12回	11回	12回	12回	12回	10回	5回	12回	12回		
ランチとの意見交換会	12回	12回	12回	12回	12回	12回	6回	3回	2回	3回	6回	10回	5回	12回	12回		
権利擁護事業																	
高齢者虐待相談件数	22件	37件	36件	29件	17件	15件	25件	20件	23件	18件	22件	14件	13件	5件	10件		
成年後見制度に関する相談事例	14件	20件	16件	31件	33件	43件	17件	38件	34件	31件	32件	20件	29件	19件	21件		
包括的継続的ケアマネジメント																	
介護支援専門員研修会	4回	4回	5回	5回	7回	7回	8回	7回	4回	3回	1回	0回	2回	2回	2回	介護支援専門員連絡協議会主催1回	
主任介護支援専門員研修会								3回	2回	4回	3回	7回	9回	0回	3回		
介護支援専門員連絡協議会	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	0回	0回	1回	1回	総会	
地域ケア会議	事例検討型							5件	2件	12件	5件	2件	5件	7件	3件	7件	
	ケアマネジメント支援型							12件	12件	24件	26件	37件	24件	36件	36件	12件	
	地域ケア推進会議									2回	4回	4回	4回	4回	2回		
在宅医療・介護連携推進事業																	
作業部会											7回	3回	1回	4回	1回		
認知症総合支援事業																	
オレンジネットワーク	協力機関登録							140か所	150か所	167か所	169か所	169か所	173か所	174か所	174か所	173か所	
	認知症事前登録者							18人	35人	66人	55人	32人	45人	25人	34人	32人	取下げ47人 実登録者数98人
生活支援体制整備事業																	
第2層協議体													20回	35回	30回	6校区	
任意事業																	
介護サービス相談員派遣事業 (延べ訪問者数)	530人	515人	475人	535人	645人	608人	670人	729人	675人	641件	582件	0件	0件	19人		グループホーム:3、老健:0、特養:0、小規模特養:2、特定施設:0 ※R5より介護福祉課に移管	
認知症サポーター養成講座	養成人数	722人	977人	1,202人	1,537人	1,126人	2,442人	1,591人	1,342人	1,128人	1,777人	1,239人	1,756人	1,824人	2,227人	1,997人	うち、小・中学生サポーター1,814人養成、延23,578人 (H18に32人)
	講座数	36回	25回	32回	27回	28回	35回	47回	35回	29回	33回	25回	35回	30回	38回	31回	うち、小学校14校、中学校10校、高校1校、専門学校1校
保健事業・介護予防一体的実施事業費																	
													653人	648人	727人	拠点への積極的関与 延645人 個別的支援(重症化予防・低栄養)82人	

各年度末 認定者数	要支援・要介護度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	要介護 5	947人	1,038人	1,074人	1,011人	940人	836人	783人	745人	748人	778人	802人	742人	708人	655人	674人
	要介護 4	857人	887人	881人	928人	1,011人	1,019人	1,029人	986人	1,000人	1,033人	1,055人	1,094人	1,099人	1,038人	1,072人
	要介護 3	1,132人	1,139人	1,121人	1,086人	1,013人	1,029人	1,018人	1,047人	1,112人	1,045人	955人	933人	924人	987人	1,001人
	要介護 2	1,467人	1,558人	1,601人	1,482人	1,400人	1,309人	1,370人	1,354人	1,351人	1,390人	1,439人	1,533人	1,516人	1,447人	1,442人
	要介護 1	1,034人	1,155人	1,206人	1,361人	1,539人	1,589人	1,627人	1,725人	1,590人	1,611人	1,555人	1,496人	1,594人	1,557人	1,591人
	要支援 2	992人	1,050人	1,069人	1,051人	1,026人	1,004人	1,023人	992人	972人	985人	1,106人	1,137人	1,075人	1,034人	1,088人
	要支援 1	578人	472人	613人	836人	944人	1,145人	1,142人	1,179人	1,013人	1,020人	1,007人	1,029人	1,025人	1,073人	1,047人
	(事業対象者)									318人	412人	308人	242人	202人	187人	179人
	支援・対象者 計	1,570人	1,522人	1,682人	1,887人	1,970人	2,149人	2,165人	2,171人	2,303人	2,417人	2,421人	2,408人	2,302人	2,294人	2,314人
計	7,007人	7,299人	7,565人	7,755人	7,873人	7,931人	7,992人	8,028人	8,104人	8,274人	8,227人	8,206人	8,143人	7,978人	8,094人	

(被保険者証に事業対象者と記載している人数)

1 一般会計

<歳入>

(単位 千円)

科目	内容	予算額A	決算額B	比較A-B
諸収入	介護予防プラン作成料	69,240	66,609	2,631
諸収入	後期広域連合受託事業収入	6,000	2,334	3,666
合 計		75,240	68,943	6,297

<歳出>

(単位 千円)

事業	内容	予算額A	決算額B	比較A-B
指定介護予防支援事業	会計年度職員6名人件費、システムリース料、介護予防支援業務委託料	71,440	66,780	4,660
保健事業・予防支援一体的実施事業	会計年度職員1名人件費、システムリース料	3,789	2,348	1,441
合 計		75,229	69,128	6,101

2 介護保険事業特別会計

<歳出>

(単位 千円)

事業	内容	予算額A	決算額B	比較A-B
介護予防・生活支援サービス事業		31,787	25,893	5,894
介護予防ケアマネジメント費	会計年度職員2名人件費、介護予防ケアマネジメント委託料	28,416	22,983	5,433
栄養改善個別指導事業	会計年度職員1名人件費	3,371	2,910	461
一般介護予防事業		33,515	23,117	10,398
介護予防一般高齢者施策事業費	会計年度職員2名人件費、介護予防事業委託料	17,527	14,452	3,075
シルバーボランティア推進事業費	ポイント換金	225	169	56
健康長寿地域拠点づくり事業費	健康長寿地域拠点づくり事業者委託料、大島自治会委託料 消耗品、交付金	14,150	8,018	6,132
地域リハビリテーション活動支援事業	市民体操指導士養成講座	1,613	478	1,135
包括的支援事業		159,840	153,628	6,212
地域包括支援センター管理事業費	会計年度職員15名人件費、正規職員9名人件費、 協力機関業務委託料、パソコンリース料	140,401	136,574	3,827
包括的継続的ケアマネジメント支援事業費	講師謝金、主任介護支援専門員研修受講料	632	218	414
認知症総合支援事業	講師謝金、リーフレット作成費、認知症高齢者地域支え合い 事業委託料、	1,994	1,045	949
認知症高齢者地域支え合い事業補助金	「すみの見守りSOSネットワーク協議会」及び 「泉川見守りSOSネットワーク協議会」に対する補助金	494	486	8
在宅医療・介護連携推進事業	医療介護連携協力機関業務委託料、システム使用料、通信運 搬費	2,998	2,540	458
生活支援体制整備事業	会計年度職員4名人件費、システム使用料	13,321	12,765	556
任意事業		1,410	981	429
認知症高齢者地域支え合い事業	認知症サポーター養成講座委託、印刷製本費	1,410	981	429
合 計		226,552	203,619	22,933

地域支援事業

1 介護予防・日常生活支援総合事業

(1) 介護予防・生活支援サービス事業

ア 介護予防ケアマネジメント

実績：ケアマネジメント 延べ件数（8月末）2,463件
 （参考：R6 介護予防支援 延べ件数（8月末）5,576件）

イ 生活改善個別指導事業（短期集中訪問型サービスC）

「生活いきいき訪問」（1コース：6～13回 6か月程度）

生活改善が必要な要支援・事業対象者を対象に専門職（管理栄養士・保健師・作業療法士・歯科衛生士・健康長寿コーディネーター）が訪問指導等を行い、日常生活の自立を図ることで要介護状態になることを予防する

実績：R4 延142人 R5 延152人 R6 延88人（8月末）

(2) 一般高齢者介護予防事業

ア 介護予防教室「元気もりもり教室」（1コース：13回×4圏域）

高齢者が自分らしく生き生きとした生活を続けられることを目指して、一般高齢者を対象に、地域包括支援センターが提供した標準化された介護予防複合的プログラム（身体・口腔・栄養等）を業務委託して実施する

圏域	委託事業者	開催場所	評価会議	評価対象者 (要注意)	教室予定 期間	参加 人数
川西	東京ネバーランドえひめ	総合福祉センター	事前 6/18 事後 10/8	2人 (8人)	6/25～ 9/24	27人
川東	愛媛医療生活協同組合	高津 公民館	事前 7/25 事後 11/14	3人 (3人)	8/1～ 10/31	26人
上部西	新居浜医療福祉生活協同組合	大生院 公民館	事前 8/28 事後 1/8	4人 (1人)	9/4～ 12/18	17人 追加募集中
上部東	ふたば会	泉川 公民館	事前 9/26 事後 1/7	-人 (-人)	10/1～ 12/17	25人

イ 介護予防訪問相談

要支援者等生活機能の低下が見られる高齢者の自宅を専門職が訪問し、日常生活を送るうえで支障となっている生活行為及び生活課題を明らかにし、環境評価やアドバイス等の個別支援を行う

実績：R2：22人（延27人）、R3：11人（延12人）、R4：14人（延15人）R5：21人（延22人）

ウ 健康長寿地域拠点づくり事業

自宅から歩いて行ける通いの場を活用し、高齢期に低下しやすい運動機能の向上を目指した PPK 体操に取り組むなど、住民が主体的に介護予防に取り組める環境づくりを行う

開設数

	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R 元 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年 9 月
拠点数 (累計)	5	26	54	80	94	98	99	106	109	112
登録者数 (累計)	103	518	1,129	1,593	1,924	1,802	1,641	1,737	1,766	調査中

R6 年度開設拠点：3 か所（4/8 庄内 B、5/21 地域交流センター、8/28 多喜浜新田）

(ア) 初期支援

開設後 1 年 6 か月以内の対象拠点 6 か所に対し、指導事業者が定期的に訪問し PPK 体操指導および運動機能評価を行う。

(イ) 継続支援

- ・新たに継続支援に移行した 6 か所にパート 2 PPK 体操 DVD、ガイドライン、タオルを配布。また介護予防講座「はじめようフレイル対策」を実施
- ・継続支援拠点 102 か所に運動機能評価を実施中
- ・希望拠点 98 か所に介護予防講座「認知症について知ろう」を実施中

(ウ) 自治会館以外での拠点開設

様々な理由で既存の拠点に通えなかった人の受け皿を増やし、さらに多くの高齢者が介護予防に取り組めるよう自治会館以外への拠点開設を目指す。

- ・5/21 地域交流センター拠点開設
- ・7 月 拠点未開設の公民館 16 か所へ拠点開設に係る意向調査を実施
- ・10/21 垣生公民館にて PPK 体操体験会予定

(エ) 周知啓発（新規参加者増員に向けた取組）

- ・市政だより 7 月号に PPK 体操特集記事 1 p を掲載
- ・7/23 愛媛新聞に PPK 体操紹介記事を掲載
- ・7/30 イオンモール新居浜店で PPK 体操体験会
- ・10/6 いきいき幸せフェスティバルで PPK 体操体験会予定
- ・10/7～10/11、10/11～10/22 市役所・図書館ロビー展実施予定

エ 地域リハビリテーション活動支援事業

リハビリテーション専門職を活用し、専門的な知見により各種介護予防事業の取り組みの強化を図る

(ア) 市民体操指導士活動支援 42 人

研修会 (6/25) 参加 28 人

令和 6 年度は市民体操指導士 32 人が活動を希望しており、住民主体の介護予防の推進に向けて積極的活動中

(イ) 健康長寿地域拠点委託指導事業者研修

研修会 (5/22、5/30、6/19) 15 事業者 50 人が参加

指導事業者が適正に体操指導や運動・生活機能評価ができるよう、毎年実施。

運動指導支援：愛媛県リハビリテーション専門職協会（延 9 人）

(ウ) 在宅生活応援ブックの作成

R6. 7 月発行。介護支援専門員に行ったアンケートをもとに高齢者が抱える生活上の課題を抽出し、解決に向けたガイドラインを作成した。今後、本事業で活用方法を協議予定。

2 包括的支援事業

(1) 総合相談支援事業

- ア ブランチ連絡会：毎月開催
包括とブランチが協力して、地域課題の解決、地域ネットワークの構築を目指し、個別事例から地域課題を抽出できるスキルを身に着けるため事例検討会や勉強会を実施
- イ ブランチ一部変更
4/1～ はびねす、おくらの里、きぼうの苑、社会福祉協議会のブランチが変更

(2) 権利擁護事業

- ア 包括への成年後見に関する相談件数（～8/31）来所 2 件、電話 2 件、訪問 1 件、その他 1 件

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

- ア 地域ケア会議
 - (ア) 事例検討型 随時開催
 - (イ) ケアマネジメント支援型
2か月に1回実施 1回2事例 8月末現在 4事例検討済み
- イ 地域ケア推進会議
第2回 9月予定
- ウ 介護支援専門員資質向上
 - (ア) 介護支援専門員連絡協議会
 - 総会（6/14） 講演 「介護支援専門員がヤングケアラーとどう関わるか？」
～発見から支援まで～
講師 一般社団法人えひめ権利擁護センター
代表 山本 豪氏
 - 講演 「令和6年度介護報酬改正のポイント」
講師 新居浜市福祉部介護福祉課事業所指導係
 - 研修会（11/21） 講演 仮「高齢者虐待について」
講師 社会福祉法人 全国社会福祉協議会
中央福祉学院
准教授 岡田 多恵子氏

(4) 認知症総合支援事業

- ア 認知症初期集中支援事業（支援対象者数）
 - 令和5年度 新規1人、前年度から継続1人
 - 令和6年度 新規0人、前年度から継続1人（相談者：2人）（8月末時点）
 - 昨年度の協議会・前回の運営協議会の意見を参考に ちらしを修正し配布事例紹介を掲載するなどホームページを更新（8月末時点・予定）
- イ 認知症サポーター養成講座
 - 令和4年度 38か所開催 2,227人受講
 - 令和5年度 31か所開催 1,997人受講
 - 令和6年度 7か所開催 399人受講（8月末時点）
 - 一般市民向け・地域包括支援センター主催：9/30（月）開催予定

ウ 地域ケア向上推進事業

- (ア) オレンジカフェ：7か所（2か所休止中）随時見学している
- (イ) 認知症ケアパス：R3年度に名称を「あんしんノート」に変更し配布中
今年度9月に改訂版が完成予定 認知症の基礎知識、対応方法などを追加
- (ウ) 認知症講演会 11月開催予定
内容：映画「オレンジ・ランプ」上映・新居浜市の取組み紹介
- (エ) 周知啓発活動
 - ・ORANGE WEEK…9/24（火）～27日（金）実施
 - ①オレンジライトアップ（えんとつ山）、②市役所ロビー展、③はまロバ隊
 - ・行政広報番組9月号、コミュニティFM 9/16週の放送で認知症について紹介
 - ・図書館ロビー展…10/2（水）～10/11（金）別子銅山記念図書館にて開催予定
 - ・出張健康相談…スーパーにMaaS車両で出向き、脳年齢チェックや相談を実施
9/13（金）、18（水）、26日（木）にそれぞれ実施
- (オ) チームオレンジ
5/24（金）にR6年度第1回ステップアップ講座を開催（13名参加）
チームオレンジの活動内容について等説明し 全員活動したいとの意向
8/28生涯学習大学にて新規参加者を募集・地域の中でボランティア活動に意欲のある人に声をかけ 10月末に第2回ステップアップ講座を開催予定

エ オレンジネットワーク

- (ア) 配信状況 令和5年度 市内8件10回 市外30件37回
令和6年度 市内1件1回 市外11件18回（8月末時点）
- (イ) 見守り協力機関 8月末 174機関
- (ウ) 見守り登録者 8月末 新規24人 累計110人
- (エ) 警察との連絡会 毎月継続中

オ 地域SOSネットワーク

- (ア) すみの見守り・SOSネットワーク
協議会：毎月開催 ふれあいサロン（オレンジカフェ）：毎月開催
ふれあい劇団：随時練習を実施 新たに紙芝居を作成、絵本を作成予定
お話と寸劇による認知症の勉強会：9月浮島公民館にて開催予定
- (イ) 泉川見守り・SOSネットワーク
協議会：毎月開催 広報パンフレットの作成・配布
星原市にて認知症の方への声かけ練習を実施
作成したあいサポかるたを活用していく

(5) 在宅医療・介護連携推進事業

- ア 在宅医療・介護あんしんまるわかりフェアを開催予定。
日時：令和7年1月26日（日） 10:00～15:00
場所：イオンモール新居浜（旧宮脇書店あと、新居浜シティインフォメーション）
作業部会：5月、7月、9月実施。次回10月10日に実施予定。
現在、内容を検討中。フェアが開催されるまで定期的実施する。
（多職種：医師・歯科医師・薬剤師・リハ職・施設・介護支援専門員・
訪問介護・訪問看護・栄養士・看護協会地区別タウンミーティング・
健康政策課・消防・地域包括支援センター）

- イ エンディングノート（企業広告付き）配布中
表紙や内容一部変更。来年度1,900部→2,400部へ増刷予定。
10月に納品予定。
- ウ 往診・訪問診療に関するアンケートを実施。（令和5年度）
（71施設中64施設アンケート回答済み）
35施設にインタビューを実施予定。→結果をケアポータルへ掲載予定。
- エ 出前講座
○地域で安心して暮らしていくために：2回実施
○もしものときを考えよう：2回実施。
人生会議・ACPについて；図書館・市役所ロビー展実施予定。

（6）生活支援体制整備事業

- ア 健康長寿コーディネーター活動
（ア）コーディネーター会：毎月1回
（イ）コーディネーター通信わくわく（年3回発行）春・夏号配布 秋冬号作成中
（ウ）市民体操指導士の主体的活動支援：
・「市民体操指導士の活動を考える会（KTT108）」の発足、年4回会合
・川東圏域拠点交流会の実施（R6.2.7.参加者49名）
（エ）「シルバーくらしの手引き」「バスガイドブック」更新

イ 第2層協議体（地域の協議の場への参加状況）

校区名	参加状況	
新居浜	既存の会	民生・見守り推進員定例会 年4回 民生定例会 毎月第3月曜
宮西	既存の会	民生・見守り合同会 年3回 見守り推進員連絡会 年4回、民生定例会 毎月第3月曜
金子	2層協議体	金子コア会（2層協議体） 年2回 見守り推進員連絡会 年6回、民生定例会 年1回
金栄	2層協議体	ドリームネット（2層協議体） 年2回 見守り推進員連絡会 毎月第3月曜
高津	既存の会	社協理事会 年2回 民生・見守り推進員合同会・定例会
浮島	従来ケアネット	浮島見守り・ケアネット合同会 年4回
惣開	従来ケアネット	民生定例会 年2回 見守り推進員定例会 年4回
若宮	既存の会	見守り推進員連絡会 毎月第1水曜 民生定例会 毎月第3火曜
垣生	2層協議体	2層協議体 奇数月
神郷	既存の会	見守り推進員定例会 年4回、民生定例会 毎月第3火曜
多喜浜	2層協議体	コアメンバー会（年1回）＋ソルティネット（2層協議体） 奇数月20日（土日の場合前後）
泉川	既存の会	泉川見守り SOS ネットワーク協議会 毎月20日
中萩	既存の会	見守り推進員連絡協議会 年4回、民生定例会 毎月第3火曜 まちづくり組織準備会 R6.3解散
船木	既存の会	民生定例会 毎月第1金曜、社協支部部会 毎月第4木曜 民生見守り合同会 年4回
大生院	既存の会	高齢者見守り会（民生・見守り情報共有の会） 年4回
角野	既存の会	すみの見守り SOS ネットワーク協議会 毎月第2水曜

大島	2層協議体	2層協議体 偶数月 26日（土日は次月）
別子山	2層協議体	別子山ケアネットワーク推進協議会・2層協議体 毎月第2金曜

3 保健事業・介護予防一体的実施事業（愛媛県後期高齢者医療広域連合からの委託事業）

高齢者の心身の多様な課題に対応し、きめ細やかな支援を実施するため、後期高齢者医療の保健事業を介護保険の地域支援事業や国民健康保険の保健事業と一体的に実施する。KDBシステム等を活用して地域の健康課題を分析・対象者を把握し、かかりつけ医等と連携して保健事業を行う。本市においては、健康政策課が事業を統括し、包括・国保課・保健センターの連携調整を図り、医療・介護双方の視点から事業を推進する。

(1) 高齢者に対する個別的支援（ハイリスクアプローチ）

ア 低栄養・生活習慣病等の重症化予防の取組

低栄養防止 R5 64人 R6 7人（7月末現在）

イ 生活習慣病等の重症化予防 R5 18人 R6 47人（7月末現在）

(2) 健康状態不明者の把握

R6 54人（7月末現在）

(3) 拠点等への積極的な関与等（ポピュレーションアプローチ）

フレイル予防の普及啓発 R5 62か所 645人 R6 28か所 361人（7月末現在）

4 健康づくり推進本部（フレイルグループ）

単独の課所室で解決することが困難な健康に関する課題の解決に向け、組織横断的な体制を構築し効果的な施策を推進することで、市民の健康寿命の延伸を図り、生活の質の維持向上と、生活の質の維持向上と社会保障費負担の抑制を目指す。健康課題別に5グループ設置され、地域包括支援センターはフレイルグループの主担当である国保課・保健センターと協議・連携して、効果的なフレイル対策を行う。

【目標】・適切な睡眠習慣を身につけるための情報発信を行う。

- ・関係各課と連携し、フレイル予防（介護予防）へつなげる仕組みづくりをする。

【取組】・健康長寿地域拠点にて適切な睡眠習慣の啓発を行う。

- ・介護予防啓発（出前講座・イベント等）を行う。
- ・関係各課が共通してフレイル予防の普及、啓発ができるよう、職員向け研修を実施する。